

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

R6年6月20日

香川県知事

殿



提出者

住 所 香川県坂出市番の州町1番地
エムイーシーテクノ(株)

氏 名 四国事業所長 鬼木 一敬

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0877-46-7370

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

エムイーシーテクノ(株) 四国事業所

事業場の所在地

香川県坂出市番の州町1番地

計画期間

R6年 4月 1日 ~ R7年 3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類

0609 その他の管理, 補助的経済活動を行う事業所

②事業の規模

元請完成工事高 50 億円 (R5年度実績)

③従業員数

110 名

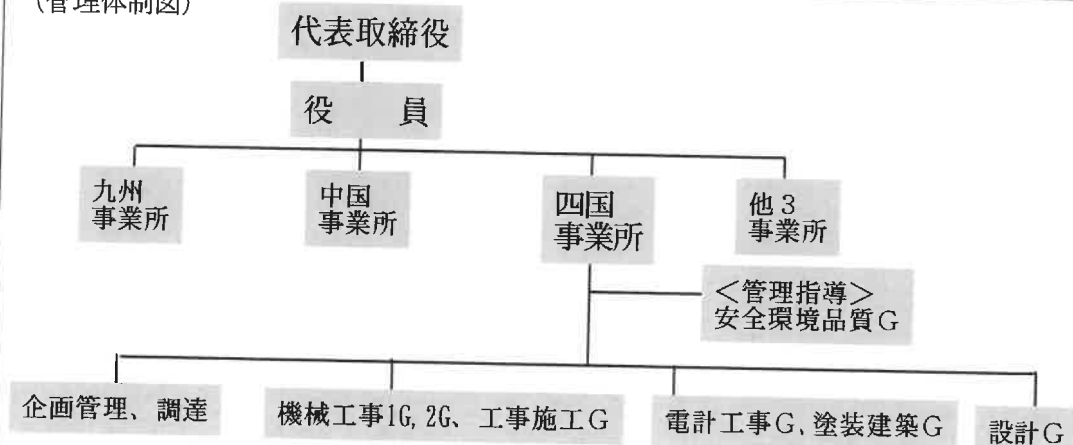
④産業廃棄物の一連
の処理の工程

- 1、建設業工事での解体、撤去工事等で産業廃棄物が発生する。
- 2、発生した産業廃棄物は、分別、リサイクルを行う。
- 3、発生した産業廃棄物を許可を有する処理業者にて委託処理を行う。
- 4、処理業者と適正な委託契約を締結し、排出事業者として処理終結を確認する。

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 前年度は、道路舗装工事等の工事量が増え、産業廃棄物の増量となった。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年と同様の対応となる。発生量に関係なく、適正に処理を行います。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 規定の規則の基づいて、分別を行っています。不明なものは担当者にて確認してから処理を実施している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 前年と同様に行います。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		
		t	t
(これまでに実施した取組)			
特になし。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		
		t	t
(今後実施する予定の取組)			
特になし。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	規定の規則の通りに処理を実施。各処理業者と契約を 結び対応を実施している。契約内容に順次で対応している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	前年と同様に取り進めます。発生量に関係なく、 適正に処理を実施します。		
※事務処理欄			

◇ 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項
R5年度実績

産業廃棄物の種類	現状 排出量	計画 排出量
1. がれき類	2132 t	2000 t
2. 廃油	3 t	3 t
3. 廃プラスチック類	12 t	10 t
4. 繊維くず	1 t	1 t
5. 金属くず	41 t	30 t
6. 紙くず	13 t	10 t
7. 木くず	17 t	20 t
8. 燃がら	7 t	10 t
9. 汚泥	15 t	10 t
10. ガラスくず(コンクリート・陶磁器等)	17 t	10 t
11. 水銀使用製品産業廃棄物	1 t	1 t
12. 石綿含有産業廃棄物	1 t	1 t
13. 安定型混合物	12 t	10 t
14.		
15.		
	2272	2116

◇ 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項
R5年度実績

産業廃棄物の種類	現状 自ら再生利用を 行った量	計画 自ら再生利用を 行った量
1. がれき類	0 t	0 t
2. 廃油	0 t	0 t
3. 廃プラスチック類	0 t	0 t
4. 繊維くず	0 t	0 t
5. 金属くず	0 t	0 t
6. 紙くず	0 t	0 t
7. 木くず	0 t	0 t
8. 燃がら	0 t	0 t
9. 汚泥	0 t	0 t
10. ガラスくず(コンクリート・陶磁器等)	0 t	0 t
11. 水銀使用製品産業廃棄物	0 t	0 t
12. 石綿含有産業廃棄物	0 t	0 t
13. 安定型混合物	0 t	0 t
14.		
15.		

◇ 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項
R5年度実績

産業廃棄物の種類	現状		計画	
	自ら熱回収を 行った量	自ら中間処理に より減量した量	自ら熱回収を 行った量	自ら中間処理によ り減量した量
1. がれき類	0 t	0 t	0 t	0 t
2. 廃油	0 t	0 t	0 t	0 t
3. 廃プラスチック類	0 t	0 t	0 t	0 t
4. 繊維くず	0 t	0 t	0 t	0 t
5. 金属くず	0 t	0 t	0 t	0 t
6. 紙くず	0 t	0 t	0 t	0 t
7. 木くず	0 t	0 t	0 t	0 t
8. 燃がら	0 t	0 t	0 t	0 t
9. 汚泥	0 t	0 t	0 t	0 t
10. ガラスくず(コンクリート・陶磁器等)	0 t	0 t	0 t	0 t
11. 水銀使用製品産業廃棄物	0 t	0 t	0 t	0 t
12. 石綿含有産業廃棄物	0 t	0 t	0 t	0 t
13. 安定型混合物	0 t	0 t	0 t	0 t
14.				
15.				

◇ 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項
R5年度実績

産業廃棄物の種類	現状 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行った量	計画 自ら埋立処分又は 海洋投入処分 を行った量
1. がれき類	0 t	0 t
2. 廃油	0 t	0 t
3. 廃プラスチック類	0 t	0 t
4. 繊維くず	0 t	0 t
5. 金属くず	0 t	0 t
6. 紙くず	0 t	0 t
7. 木くず	0 t	0 t
8. 燃がら	0 t	0 t
9. 汚泥	0 t	0 t
10. ガラスくず(コンクリート・陶磁器等)	0 t	0 t
11. 水銀使用製品産業廃棄物	0 t	0 t
12. 石綿含有産業廃棄物	0 t	0 t
13. 安定型混合物	0 t	0 t
14.	0 t	0 t
15.		

◇ 産業廃棄物の処理の委託に関する事項
R5年度実績

産業廃棄物の種類	現状 全処置委託量	優良認定処理事業者へ処理委託量	再生利用業者への処理委託	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外への処理委託量
1. がれき類	2132 t	0 t	2132 t	0 t	0 t
2. 廃油	3 t	1 t	0 t	0 t	0 t
3. 廃プラスチック類	12 t	0 t	0 t	0 t	0 t
4. 繊維くず	1 t	1 t	0 t	0 t	0 t
5. 金属くず	41 t	0 t	0 t	0 t	0 t
6. 紙くず	13 t	8 t	0 t	0 t	0 t
7. 木くず	17 t	5 t	11 t	0 t	0 t
8. 燃がら	7 t	7 t	0 t	0 t	0 t
9. 汚泥	15 t	15 t	0 t	0 t	0 t
10. ガラスくず(コンクリート・陶磁器等)	17 t	2 t	0 t	0 t	0 t
11. 水銀使用製品産業廃棄物	1 t	1 t	0 t	0 t	0 t
12. 石綿含有産業廃棄物	1 t	0 t	0 t	0 t	0 t
13. 安定型混合物	12 t	6 t	0 t	0 t	0 t
14.					
15.					
2,272		46	2,143		

産業廃棄物の種類	計画 目標 全処置委託量	優良認定処理事業者へ処理委託量	再生利用業者への処理委託	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外への処理委託量
1. がれき類	2000 t	0 t	2000 t	0 t	0 t
2. 廃油	3 t	1 t	0 t	0 t	0 t
3. 廃プラスチック類	10 t	0 t	0 t	0 t	0 t
4. 繊維くず	1 t	0 t	0 t	0 t	0 t
5. 金属くず	30 t	0 t	0 t	0 t	0 t
6. 紙くず	10 t	5 t	0 t	0 t	0 t
7. 木くず	20 t	10 t	8 t	0 t	0 t
8. 燃がら	10 t	10 t	0 t	0 t	0 t
9. 汚泥	10 t	10 t	0 t	0 t	0 t
10. ガラスくず(コンクリート・陶磁器等)	10 t	5 t	0 t	0 t	0 t
11. 水銀使用製品産業廃棄物	1 t	1 t	0 t	0 t	0 t
12. 石綿含有産業廃棄物	1 t	0 t	0 t	0 t	0 t
13. 安定型混合物	10 t	5 t	0 t	0 t	0 t
14.					
15.					
2116		47	2008		